

2022年度 学童クラブ事業年間活動報告書

	活動の基本目標（指針）	主な取組名	成果と課題
生活援助機能	安全・衛生の確保 健康の管理・情緒の安定 社会生活技術の獲得	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生の学校へのお迎え、帰宅時の送り ・同じ方面へのグループでの帰宅 ・手洗い、うがいの励行 ・連絡帳の活用 ・持ち物の整理整頓 ・共有物の消毒 ・縦割りグループでの当番活動 	新学期2週間、1年生の学校への迎え。 各コース輪番で自宅まで送る。 感染症拡大予防のため正しい手洗いの仕方を指導。アルコールスプレーも使用。 学童での様子や家庭からの相談として活用する。連絡帳を毎日持って来て出すというのは個人差がある。 連絡帳同様、個人差があり、家庭の影響も大きく、その都度指導していく。 学童児の机、おもちゃなどの消毒の徹底。おやつ、お弁当時の机消毒には使い捨ての抗菌シート利用に変更した。 感染症拡大状況をみて当番活動を再開した。縦割りの当番によるおやつ配膳。 帰りの会の司会、おやつ時のあいさつ、掃除当番は年間を通じて実施。機能している。
子ども育成機能	生活体験の拡大 社会性の養成 自立の促進と自主性の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ・所外保育 ・映画会 ・クリスマス制作、折り紙、メンコ作り ・納涼会 ・誕生日会 ・けん玉検定 	制限がなくなりMKボウリング、初詣、お別れ遠足、交流ドッジ参加時の徒歩や交通機関を使った。 1年生にとっては初めての集団でのお出かけとなったが、公共マナー交通ルールを守ることができた。 夏休み期間、毎週一回映画鑑賞をした。 クリスマス前、牛乳パックを使ったハウス作りを全員で取り組む。 全員で取り組むものとは別に、自由にできる折り紙やメンコを準備しておく。 高学年が、夏期休業中のお昼寝時間を利用して企画から参加。駄菓子屋の装飾、店番、水遊び時の宝すくい当番を担当。 企画から参加することを喜び、積極的に取り組む姿が見られた。 月末に毎月1回誕生日会をした。 毎月2回けん玉検定をして目標達成を促す。
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換 子育ての仲間づくり 子育てを支えるネットワーク形成	<ul style="list-style-type: none"> ・おたよりの発行 ・電話、連絡帳の活用 ・お迎え時の利用 ・保護者会、役員会 ・なかよし遊びの会 ・個人懇談 	月の予定、行事、取組の様子を知らせるものを毎月発行。 その他のお知らせは随時発行。出欠確認などの返事が要るものについては子どもたちにも説明をして配布した。 個々に知らせる場合には連絡帳。また、文章では伝わりにくい内容や急を要する件については電話を利用した。 お迎えに来られる方には連絡帳ではなく直接お知らせしたり、情報交換をした。 お迎えに来られない保護者とも情報交換できる機会ではあるが、感染症拡大予防の観点から、最小人数、短時間で行った。 ZoomやLINEを利用した会議や、土曜保育中に少人数で引継ぎを行うこともあった。 親子ドッジボール大会、しっぽとりゲームなどを開催した。今年は1回だけだが、来年度は少しずつ増やすことも考えている。 年度末に、保護者会が企画用意してくれた、プレゼントを配布。 11月に個人懇談をし、日頃の保育の様子や子育て相談など話し合いをした。